

生徒・保護者・先生・企業役員による四者面談



—産業人が就職のアドバイス—



写真は、2月6日（土）の四者面談の様子

生徒、保護者、教員、企業役員による四者面談が県高校教育指導課主催で実施されました。

本校の4教室を会場に、2年生の就職希望者が面談を受けました。社長をはじめ企業役員の方から直接アドバイスを受け、生徒・保護者とも大きくうなづく場面が多く見られました。進路を考えるうえで絶好の機会となりました。



卒業生との進路懇談会も

進路懇談会が、1・2年生を対象に2月5日（金）に実施されました。本校卒業生（40名）が来校し、各会場に分かれて後輩に、進学・就職に関する経験談や現状報告等をおこないました。在校生からは多数の質問がよせられ活発な懇談会となりました。

高校最後の思い出 —予餞会が実施される—



バトン部の演技

吹奏楽部の演奏



家庭研修中の3年生が登校し、2月10日（水）に予餞会がおこなわれました。

吹奏楽部の演奏、バトン部の演技、部活動からのメッセージ、生徒会企画の「思い出のアルバム」等、いろいろな出し物が実施され、心温まる内容でした。

3年生は「充実した高校生活が送れました。熊谷商業高校に入学して本当に良かったです。」と語っていました。

Kumagaya Commercial High School

明日の埼玉を創る



— 渋沢スピリッツ人材育成事業作品発表会 —

「明日の埼玉を創る渋沢スピリッツ人材育成事業作品発表会」が新都心ビジネス交流プラザにて行われ、県内から9校が出場しました。

埼玉県では、渋沢栄一翁の起業家精神を受け継ぐ人材の育成を目指し、県立高校の授業の中で産業人材育成プログラムを実施しています。本校では、3年生が「課題研究」で大手企業から出されたテーマについて研究しました。

当日発表した生徒4名は、日立から与えられた「これからの地球の100年を支える新しい”動力源”とその活用法を提案せよ！」というミッションについて一年間取り組みました。日立の担当者の方から「非常に高いレベルで企画がなされたなど感心しています。」と講評をいただきました。



2月3日（水）新都心ビジネス交流プラザ

生徒が就業体験3日間



— 2年生流通選択者51名 —

2年生の流通授業選択者51名が2月19日（金）から28日（日）までの期間内で、3日間の就業体験（インターンシップ）をおこなっています。

八木橋デパート、荒川幼稚園等の14企業において実習し、机上では学ぶことができない貴重な体験をしています。校内で学んでいることが実際にはどのようになっているのか勉強するチャンスです。

生徒たちは、「日商販売士検定」にも挑戦しています。



卓球部3種目で県大会へ — 団体・シングルス・ダブルス —

高校卓球新人大会県北予選が1月におこなわれました。

3日間にわたり繰り広げられた熱戦の末、本校卓球部は男女の団体、男子シングルスで2年生の笹部君と川村君が、女子シングルスで1年生の新さんが、男子ダブルスで笹部・川村組が県大会出場を決めました。



卓球部の練習風景

 埼玉県立熊谷商業高等学校

〒360-0833 埼玉県熊谷市広瀬800

電話 (048)523-4545 FAX (048)520-1063



熊谷商業

検索

